

2018-08-12(日)

シェア自転車をさらに使ってみる

1度使ってみてシェア自転車の利用方法が分かったので、
休日のお出掛けではなく日常生活で使ってみた。

我が町練馬区の実験区域で使われているシェア自転車は、
電動アシストと変速ギアが付いた 20 インチの自転車だ。
使い方を知った上で乗りたいと思って、[シェア自転車のポータルサイトで車種を調べ、メーカーのホームページから](#)
取扱説明書をダウンロードした。プリントアウトしてアシスト
モードの違いやギアの使い方、バッテリー残量表示の見方など
必要なところだけ読んだ。

目的地までのバスはちょうど良い時間のがなくて、少し遠い
最寄駅までシェア自転車で行き、そこから電車に乗ることに
した。駅前にポートがあるので駅までシェア自転車を使う
というのは使い勝手が良い。最寄駅までバスで行く代わりに
シェア自転車で行くと、30 分未満なら利用料は 150 円なので
バスより安くて良い。目的地までバスで行く代わりに、
シェア自転車と電車を使うと高くつく。

家から 5km 程度で、自転車で 35 分くらいの場所にある実家に
行くのにシェア自転車を使った。家から 1 番近いポートには自転車
がなく、仕方なく 2 番目に近い場所に借りに行った。必要な荷物を
受け取ってさっと帰れば午前中に帰れる。と思ってたのに、母に
誘われて近所に住んでいたおばあちゃんの家にお線香を上げに
行ったりお昼を食べたりして、帰りは 1 番暑い時間帯になってしまった。
帰りは家に 1 番近いポートに自転車を返したものの、
荷物を持って家まで歩く 7 分が長く感じられた。

シェア自転車をバスや車の代わりに使うならエコだと思う。
だけど今まで使っていた 26 インチのタウン車に電動アシスト
は必要なかつたし、それを使えば電動アシストによるエネルギー
消費はない。家から 1km 程度のスーパーに行くのには、シェア自転車
を借りるより、最短距離の道を探して歩いた方が良いかも。



彼岸花: [イラスト AC](#)

著者: minima
アラフォー女子。グリーンコンシューマー東京ネット
会員。この連載をまとめた電子書籍
[「エコな買物がしたい」](#)がAmazonにて販売中。